

2026年6月18日

各位

PSジャパン株式会社

当社ケミカルリサイクル由来特性割当ポリスチレンの商業供給開始について  
～ヤクルト容器の一部原料に～

PSジャパン株式会社（本社：東京都文京区、代表取締役社長：顕谷 一平）は、この度、株式会社ヤクルト本社（以下、ヤクルト本社）（本社：東京都港区、代表取締役社長：成田 裕）が販売している「ヤクルト」の容器で使用されるポリスチレン（PS）の一部原料として、弊社の ISCC PLUS 認証※1 に基づくマスバランス方式※2 によるケミカルリサイクル PS の供給を開始したことをお知らせします。

ヤクルト本社は2021年に「ヤクルトグループ環境ビジョン」を策定し、実効性のある取り組みを推進するため、中期目標である「環境目標2030」を設定しました。そして、2025年には昨今の社会情勢などを加味して「環境目標2030」の改定を行い、「持続可能なプラスチック容器包装の推進」を目指した更なる取り組みを進めています。

一方弊社は、ケミカルリサイクル由来特性割当原料の供給を担う両親会社（旭化成・出光興産）の強固なサプライチェーンを有し、サステナブル（持続可能）な社会の実現に貢献するべく、ケミカルリサイクル PS の展開並びにリサイクルの取り組みに注力しています。

今回、ヤクルト本社における更なる環境負荷の軽減および資源循環の促進の取り組みとして、ヤクルト容器の一部に弊社のケミカルリサイクル PS が採用されることとなりました。弊社では、引き続きケミカルリサイクル PS の認知度向上に努めますとともに、環境問題へ高い関心を持つお客様の共感を得ながら、普及に向けた取り組みを進めてまいります。

※1 ISCC（International Sustainability and Carbon Certification）認証とは、持続可能性および炭素に関する国際認証であり、その中で ISCC PLUS は全世界に販売される主にバイオマスベースや再生由来などの原料や製品について、サプライチェーン上で管理・担保する認証制度です。

※2 マスバランス方式とは、複数の種類の原料（例：リサイクル由来原料と化石燃料由来の原料など）により製品を製造した際に、特定の材料（例：リサイクル由来原料など）の投入量に応じ、製品の一部にその特性を割り当てる方式で、ISCC PLUS 認証で採用されています。

る管理方式です。

<ご参考>

P S ジャパン株式会社の概要

本社 : 東京都文京区小石川一丁目4-1

社長 : 顕谷 一平 株主 : 旭化成株式会社 62.07%、出光興産株式会社 37.93%

資本金 : 50 億円

売上高 : 約 680 億円 (2024 年度)

以上

<本件に関するお問い合わせ先>

P S ジャパン株式会社 営業部 TEL : 03-5689-6565